

企 画 連 携
2008年度

地域連携の実績

1. 山陽圏フィールド科学センターとしての対応

(1) シンポジウムの開催 計1件

第7回岡山大学農学部公開シンポジウムは、内閣官房と連携して20年度より新たに開講された「地域再生システム論 - 農学と地域再生」の第1回目を兼ねて10月25日（土）に下記のとおり実施した。

「地域再生システム論」受講学生50余名、一般市民、地方公務員、学校教員など30数名のほか、集中講義の一環として土曜日午後の開講であったにもかかわらず、受講生以外の学生も加えて150名を超える参加者があった。農業からみた福祉の取組及び、産業としての農業とバイオマスの利用との関係について実践の現場から話題提供をいただき、地域社会の再生・活性化において『農学』の果たすべき役割と産学官民がそれぞれどのようなアプローチができるか、について有意義な議論が展開された。

『地域づくりにおける「農学」の役割 - 地域再生システム論の役割と可能性 - 』

木村俊昭 氏	（内閣官房地域活性化推進担当室 企画官）	
鈴木 毅 氏	（岡山県産業労働部観光物産課 課長）	
名越宗一 氏	（知的障害者更生施設「泉の園」 副園長）	第2回講師
白石好孝 氏	（練馬区農業体験農園「大泉風のがっこう」 主宰）	第3回講師
永瀬秀雄 氏	（笠岡市役所政策部干拓調整課 参事）	第4回講師
嶋 一徹 氏	（岡山大学大学院環境学研究科 准教授）	第5回コーディネーター

(2) 大学等地域開放特別事業の実施 計2件

公開講座

昨年度に引き続き、家庭菜園における野菜栽培指導を中心とする練馬方式の公開講座を開講した。先着42名の受講生に、フィールド科学センター内の畑約20m²を1区画として割り当て、ナス、トマト、ピーマンのほかエダマメ、インゲンマメなどの夏野菜の栽培を行った。種苗、肥料等は全てセンターで用意し、毎週木曜の午後に播種・定植から栽培管理まで講義と実習形式の指導を行った。実施に当たっては、受講生の指導助言のために大学院生及び学部学生を学生アルバイトとして雇用することによって技術職員の負担軽減を図ることができた。

受講者の評価は極めて高く、次年度以降も受講したいという受講生が多かった。

開講時間：15：00（14：00）～16：30

担当：吉田裕一教授

4月17日（14時開講） 野菜栽培の基礎，葉菜類・マメ類の播種・定植

4月24日（14時開講） 果菜類の着果習性，トマト・ピーマンの定植

5月1日（14時開講） 肥料の種類と与え方，ナス，マメ類の定植

5月8日 ホウレンソウ・コマツナの間引き

5月15日～9月4日 栽培管理・収穫

9月11日（14時開講） 秋野菜の育て方，後片付け

大学等開放推進事業（大学Jr.サイエンス事業）

『身近な食品，牛肉の生産フィールドを科学する』 受講生：小中学生12名

いまや牛肉はだれでも口にすることのできる身近な食品であるが、実際の肉牛飼育とか生産に使われている技術について、必ずしも広く知られているわけではない。そこで、津高牧場が都市近郊に位置する利点を活かし、和牛についての体験学習、生産技術や生産物についての科学について学ぶ機会をもうけた。今年、岡山市教育委員会の後援を受け、近隣の小学校を中心に受講生を募集した。その結果12名の応募があった。今回の体験実習は3日に分けて実施され、第1回は津高牧場で飼育される和牛について牛肉生産の基礎知識をはじめ、生産に使われている科学技術などの和牛生産に関する科学の概要について学習した。第2回は、草を消化できるしくみについて学び、牛の胃液の採取実習、胃内微生物の観察を通して学習を行った。第3回は、ハムやソーセージ作りを通じて楽しみながら肉色についての実習が行い、発色剤を入れたものと入れないものを食べくらべてその違いを体験する実習を行った。実習最終日に全受講者に対し、修了証の授与が行われた。受講生は楽しい実習を通じて、和牛牧場での肉牛に関する実習を体験することができ、和牛に親しみをもてたようであった。

10月11日 13:30~16:00 どのようにして牛肉はつくられているの？

- 和牛・牧場の紹介と飼い方の実習

11月8日 13:30~16:00 牛はなぜ草で大きくなるの？

- えさ（牧草）と胃の中の微生物の観察

11月15日 13:30~16:00 ハムは煮ても赤いのはどうして？

- 牛肉や肉加工品の色に関する実験

(3) 講演会の開催 計1件

FSセンター講演会

2009年3月13日 山陽圏フィールド科学センター・岡山農場

2. 農学部教職員の対応

(1) 地域連携の実績一覧

表 農学部における地域連携の実績

コース名等	生涯学習 公開講座	外部委員会	各種研究会	国際貢献	産業支援	他大学貢献	コース等 合計
農芸化学	9	30	8	4	0	0	51
応用植物科学	21	18	3	6	8	2	58
応用動物学	12	16	5	1	3	7	44
環境生態学	26	30	17	17	6	16	112
山陽圏FSC	31	12	11	5	30	3	92
農学部合計	99	106	44	33	47	28	357

(2) 連携の内容

1) 出前講義・学部訪問・公開講座など

農芸化学コース：農学部（オープンキャンパス・講師）、農学部訪問（岡山県立朝日高校・講師3件）、大学院自然科学研究科（高校生・大学院生による研究紹介と交流会・講師）、国立青少年教育振興財団（平成19年度子どもゆめ基金・講師）、日本植物生理学会市民講座（植物科学をもっと楽しもう2007・講師）、自然生命科学研究支援センター（自然生命科学研究支援センターコロキウム・講師）、岡山大学（サイエンス・スクール・講師）

応用植物科学コース：農学部（オープンキャンパス・講師），農学部訪問（岡山県立一宮高校，岡山県立芳泉高校・講師2件），出前講義（岡山県立緑山高校，高知県立安芸高校，岡山県立津山高校・講師3件），社会人特別講義（岡山県立操山高等学校，進路系統別課題研究・講師），東京都環境教育講座（私立独協中等学校・講師）大学院自然科学研究科（高校生・大学院生による研究紹介と交流の会，企画・運営），フラワーソサイエティ（ブルーミングフォーラム ジョイントセミナー・講師），農林水産省（アグリビジネス創出フェア2007・講師），ミヨシ株式会社（ミヨシ研修会・講師），岡山大学（岡山大学知恵の見本市2007・講師），岡山県生物科学総合研究所（第9回RIBSバイオサイエンスシンポジウム・講師），岡山大学（公開講座・講師），岡山市公園協会（植物講習会・講師），兵庫県有馬高等学校（教育研修会・講師），兵庫県（兵庫県農林水産教育研究会・講師），筑波宇宙センター（JAXAイブニングセミナー・講師），農学部附属山陽圏フィールド科学センター（大学Jr.サイエンス事業・講師），日本遺伝学会「第79回日本遺伝学会（岡山大会）」の公開市民講座・講師）

応用動物科学コース：出前講義（岡山県立笠岡高校，岡山県立一宮高校，岡山県立高松農業高校・講師3件），岡山大学（オープンスクール・運営），香川県高松会場（オープンスクール・講師），日本酪農科学会（牛乳市民講座・講師），岡山大学（公開講座・講師），中国大連大学（大連大学特別講演・講師），あすか製薬株式会社（あすか繁殖セミナー・講師），山口県獣医師会（獣医師会産業動物講習会・講師），北海道十勝獣医師会（十勝獣医師会臨床技術研修会・講師），北海道釧路獣医師会（釧路獣医師会臨床技術研修会・講師）

環境生態学コース：出前講義（岡山県立一宮高校，岡山県立勝間田高校・講師2件），（社）中央畜産会（平成19年度全国優良畜産経営管理技術発表会（産学連携・講評役），岡山東農業協同組合（JA岡山東女性大学・講師），岡山県農林水産部畜産課・岡山県畜産協会・岡山県草地協会（平成19年度耕畜連携推進研修会・講師），岡山県美作県民局農林水産事業部（経営分析研修会・講師），岡山県担い手育成総合支援協議会（平成19年度JA農業経営管理指導担当者研修会・講師），中国四国農政局（平成19年度中国四国農政局統計専門職員地方研修会・講師），日本昆虫学会（種の存在様式と時・講師），ヒマラヤングリーンクラブ（平成18年度記念講演会・講師），岡山大学案内（作成），岡山大学（オープンキャンパス・講師2件），岡山中央卸売市場（市場研修会・講師），高知県JA南国市（JA研修会・講師），長野県JA長野中央会（JA研修会・講師），高梁市教育委員会（人権研修会・講師），愛媛県全共連愛媛（JA研修会・講師），JA岡山東（JA研修会・講師），JA鳥取県中央会（JA研修会・講師），JA長崎県中央会（JA研修会・講師），JA福井県中央会（JA研修会・講師），岡山県ウィズセンター（人権研修会・講師），JA兵庫六甲（JA研修会・講師），岡山県新見市役所（職員研修会・講師），岡山県教育庁（岡山県産業教育実習講習会・講師）

山陽圏フィールド科学センター：出前講義（岡山県立高松農業高校，兵庫県姫路市立姫路高校，香川県立三木高校・講師4件，広島県福山会場（オープンキャンパス・講師），農学部（公開講座）の企画・運営5件，岡山大学（大学等開放事業Jr.サイエンス・講師），愛媛県今治市食と農のまちづくり委員会（平成19年度今治市実践農業講座・講師），長野県白田高等学校（環境保全型農業を考えるシンポジウム・講師），エコウェーブおかやま（第4回おかやま食と農まつりミニ講座・講師），岡山県福岡の市圏地産地消協議会（備前福岡の市地産地消フォーラム・講師），おかやま地産地消推進実行委員会（2007おかやま農林フェスタ&トラック産直市・ポスター出展），岡山市（平成19年度岡山市環境保全型農業推進パネル展・ポスター出展），岡山県飯山農園（皆で考えよう健康，環境，未来～食の安全と地産地消～・講師），岡山県農業振興を考える会（農業振興を考える会定例会・講師），山陽新聞社大学コンソ - シアム岡山社会人教育事業部（吉備

創生カレッジ・講師2件), 全国合鴨水稲会静岡大会(第18回全国合鴨フォーラム静岡大会記念講演・講師), 中国四国食農交流ねっとわーく(第9回 中国四国食農ねっとわーく総会議演会・講師), 岡山市立旭東公民館(21世紀を生き抜くためにあなたは, どうする?講座・講師), 長野県白田高等学校(アゾラの農業利用に関するプロジェクトの研究支援)岡山市東山公民館(地球守るスローな暮らし講座・講師), 中国安徽省農業科学院(アヒル農法に関する研究会・講師), 中国江蘇省鎮江市人民政府(中日農業先進実用技術普及会・講師), 農学部附属フィールド科学センター(平成19年度岡山大学公開講座・講師), 農学部附属山陽圏フィールド科学センター(稲づくり体験学習会・講師2件), 農学部附属山陽圏フィールド科学センター(芋掘り体験学習会・講師)

2) 外部委員会(事情により一部省略)

農芸化学コース: 日本学術振興会(委員)3件, 特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会(幹事), おかやま食料産業クラスター協議会(理事), おかやま木質バイオエタノール研究会(会長), 岡山県産業教育振興会(理事), 岡山県地域新エネルギービジョン策定委員会(委員), 中国四国バイオマス発見活用協議会(座長), 日本生化学会(理事), 日本生物工学会(理事), ターゲットタンパク研究プロジェクト推進委員会(委員), 日本学術振興会特別研究員等審査会(専門委員)3件, 日本学術振興会国際事業委員会(書面審査員)3件, 特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会(監事), おかやま食料産業クラスター協議会(理事), おかやま木質バイオエタノール研究会(会長), 岡山県産業教育振興会(理事), 岡山県地域新エネルギービジョン策定委員会(委員), 中国四国バイオマス発見活用協議会(座長), 日本生化学会(理事), 日本生物工学会(理事), ターゲットタンパク研究プロジェクト推進委員会(委員), 経済産業省地域技術開発支援事業(事前評価委員), 日本ビタミン学会(幹事), 日本科学者会議(幹事)

応用植物コース: 岡山県庁・遺伝子組換え作物の栽培に関するガイドライン策定検討委員会(委員), 社団法人農林水産技術協会農林水産研究高度化事業専門評価委員会(委員), 日本学術会議(連携会員), 独立行政法人大学評価・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会(専門委員), 生研センター新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業(一般型)評価委員会(中間評価ワーキンググループ委員), 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(事前評価委員), 岡山県生物科学総合研究所(研究アドバイザー), 科学研究費委員会(書面審査委員), 科学研究費委員会基盤研究(S)評価部会生物系小委員会(委員), 岡山県花卉振興協議会(委員), プレウルム研究会(委員), 岡山菊花大会(審査委員長), 中国四国花き振興協議会(副委員長), 農林水産省競争的資金「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」(専門評価委員), 特別研究員等審査会(専門委員), 日本学術振興会国際事業委員会(書面審査委員), 福岡県農業総合試験場外部評価委員会(委員)

応用動物コース: 財団法人日本乳業技術協会(評議員), 岡山県生乳検査運営委員会(会長), (独)家畜改良センター調査研究評価推進会議(委員), (社)全国和牛登録協会遺伝的疾患等検討委員会(委員), 両備てい園記念財団助成金対象者選考委員会(委員), (独)日本学術振興会科学研究費委員会専門委員(委員), (独)日本学術振興会国際事業委員会(書面審査委員)2件, (独)日本学術振興会特別研究員等審査会(委員), 和牛知的財産取得・活用推進協議会(共同研究推進委員長), 牛ゲノム有効活用促進事業に関わる実証検討委員会(委員), 優良後継牛確保体制整備支援事業に関わる肉用牛遺伝性疾患専門委員会(委員), 中国四国地域食品残渣飼料化推進協議会(委員), 兵庫県エコフィード推進委員会(委員・技術専門部会長), 日本学術振

興会特別研究員等審査会（専門委員），日本学術振興会特別研究員等審査会（書面審査員）
環境生態コース：（社）中央畜産会全国優良畜産経営管理技術発表会に関わる審査委員会（審査委員長），（社）中央畜産会IT等を活用した超効率的家畜飼養管理検討事業に係る検討委員会（委員），（財）都市農山漁村交流活性化機構農山村地域活性化推進事業推進検討会（委員），（社）岡山県畜産協会畜産経営技術高度化促進事業（委員），中国四国農政局食の安全・安心確保交付金事後評価検討会（検討委員），畜産生産基盤育成強化対策推進事業に係る産地リーダー養成中央協議会（委員），近畿中国四国農業試験研究推進会議営農推進部会（外部委員），日本学術振興会特別研究員等審査会（専門委員），農林水産省植物防疫所（専門家），近畿地区農業協同組合上級資格試験委員会（委員），岡山県農協職員資格認証委員会（委員），合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定審査委員会（審査委員），「未来に引き継ぐ真庭の森づくり協働事業」検討委員会（専門家委員），おかやま新環境技術アセスメントシステム評価委員会（評価委員），農林水産省「平成19年度集落機能再編促進事業委託」（指導委員，アドバイザー），近畿中国森林管理局「森林・林業技術開発推進検討会」（委員），NPO法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（理事），NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会（企画運営委員），NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会（環境部会部会長），IUCN/SSC Mollusc Specialist Group（委員），岡山市環境保全審査会（委員），岡山市自然環境保全対策検討専門部会（委員），国際緑化推進センター「CDM植树人材育成事業」委員会（委員），国際緑化推進センター「黄砂対策植生回復実証調査」委員会（委員長），国際協力機構「中国四川省森林造成モデル計画」国内支援委員会（委員長），緑資源機構「自立型黄砂発生源対策検討調査に係る検討委員会（委員），環境省「日中間3カ国黄砂共同研究」運営委員会（委員），財団法人「国際緑化推進センター」評議員会（評議員），特定非営利活動法人「地球緑化センター」理事会（理事），科学技術動向研究センター（専門調査委員）

山陽圏フィールド科学センター：おかやま新環境技術アセスメントシステム評価委員会（委員），中国四国農政局食の安全・安心確保交付金事後評価検討会（委員），（財）自然農法国際研究開発センター（評議員），中国四国地域環境保全型農業推進連絡会議（委員），中国四国地域環境保全型農業推進コンクール（審査委員長），近畿中国四国農業研究センター近畿中国四国地域農業確立研究検討会（委員），近畿中国四国農業研究推進会議（外部評価委員），特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（企画運営委員），学術振興会（特別研究員・外国人特別研究員審査委員），「農業技術能力評価制度」1級基準検討会（委員），香川県人事委員会香川県職員等採用試験（委員），全国農業コンクール中央審査委員会（委員）

3) 各種研究会

農芸化学コース：バイオアクティブ（役員），岡山日本脂質栄養学会（評議員），日本油化学会酸化部会（幹事），岡山バイオマスプラスチック研究会（役員），日本農芸化学会（全国評議員），岡山水産バイオマス研究会（幹事），NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会（企画運営委員会委員&生物工学部会部会長），ビタミンB研究協議会（委員）

応用植物コース：福助ギク研究会（委員），果樹研究会（アドバイザー），岡山県果樹研究会モモ部会（会員）

応用動物コース：酪農科学研究会（会長），畜産・食品懇談会（世話役），岡山県NOSAI繁殖研究会（相談役），岡山県生理活性物質研究会（幹事），臨床獣医技術研究会「中国しゃくなげ会」（幹事）

環境生態コース：農畜産業振興機構（専門調査委員），IT等を活用した超効率的家畜飼養管理検討事

業に係る実態調査（検討委員），農山村地域活性化推進事業推進検討会に係る調査（検討委員），日本進化学会（評議員），日本応用動物昆虫学会（評議員），日本動物行動学会（運営委員），個体群生態学会（運営委員），日本応用動物昆虫学会編集委員会（編集委員），日本時間生物学会（評議員），日本生態学会（編集委員），日本生態学会大会企画委員会（委員），日本生態学会中国四国支部会（地区幹事），日本応用動物昆虫学会中国支部会（地区幹事），文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター科学技術専門家ネットワーク（専門調査員），動植物工場によるバイオ産業創出可能性調査委員会（副委員長），ファイトテクノロジー研究会（世話役），おかやまロボット研究会（幹事）

山陽圏フィールド科学センター：量的形質の遺伝学研究会（代表），瀬戸内市アヒル農法研究会（技術アドバイザー），おかやま合鴨水稻会（事務局長），全国合鴨水稻会（世話人），中国四国食農交流ネットワーク（事務局長），備前福岡の市圏地産地消推進協議会（事務局長），園芸学会（企画幹事），全国大学附属農場協議会（編集担当幹事），岡山大学生活協同組合理事会（常務理事），日本有機農業学会（理事），日本有機農業学会（編集委員長）

4) 国際貢献

農芸化学コース：中国（大連軽工業学院，国際交流協定に基づく国際共同研究），イギリス（ウェルズ大学，海外先進研究実践支援プログラム），タイ（シーナカリンウイロット大学，日本學術振興会 拠点大学方式学术交流事業），アメリカ合衆国（イリノイ大学シカゴ校，訪問特別研究員）

応用植物コース：ルワンダ国（ルワンダ国東部ブゲセラ郡持続的農業・農村開発計画調査，国際協力機構），ラオス人民民主共和国（ラオスリンサン村における村作り協力），インドネシア共和国（ポゴール農科大学農学部，パジャジャラン大学生態学研究所，拠点大学方式によるインドネシアとの学术交流事業），韓国（忠南大学農学部，モモ栽培における新技術の紹介と普及），ベトナム（フエ大学，フエ大学との大学院交流事業），ケニア（JICA，小規模園芸農民強化プロジェクト）

応用動物コース：モンゴル（モンゴル国立農業大学，中国内モンゴルにおける伝統的発酵乳製品の調査研究）

環境生態コース：中国（四川省政府，国際協力事業団：中国四川省森林造成モデル計画），中国・モンゴル国（中国林業局・モンゴル環境省，環境省環境研究総合推進費「北東アジアの草原地帯における砂漠化防止と生態系サービスの回復に関する研究」），中国（寧夏回族自治区林業局，内モンゴル自治区・寧夏回族自治区における黄砂被害防止のための発生源対策），モンゴル国（モンゴル農業大学，モンゴル草原の植物の水収支についての研究），モンゴル国（モンゴル農業大学，モンゴル森林地帯のカンバ林の保護と再生についての研究），中国、モンゴル国（内モンゴル農業大学、モンゴル国立農業大学，文部省科学研究費），中国（各地の林業局、中国林業幹部学院，国際協力機構「日中林業生態研修」），中国（中国林業局、カザフスタン環境省，総合地球環境学研究所「民族/国家の交錯と生業変化を軸とした環境史の解明」），中国、モンゴル（中国林業局，モンゴル大使館，国際緑化推進センター「黄砂対策植生回復実証調査事業現地調査」），中国（北京市豊寧県林業局，地球緑化センター「中国首都圏環境緑化モデル事業の評価」），モンゴル（モンゴル科学アカデミー地理生態学研究所，人間活動家の生態系ネットワークの崩壊と再生），中華人民共和国（内モンゴル農業大学，半乾燥地に生育する樹木の生理特性に関する学術調査），中華人民共和国（内モンゴル農業大学，黄砂発生防止のために行う植林の技術開発と評価に関する研究），トルコ（カラデニーズ工科大学林学部，黒海沿岸地域の荒廃地緑化に関する調査研

究), インドネシア共和国 (ボゴール農科大学, 日本学術振興会拠点大学方式学術交流), 中国 (内モンゴル農業大学, 乾燥地植物の生理生態的特性に関する研究), ベトナム (フエ大学, 岡山・フエプロジェクト)

山陽圏フィールド科学センター: インドネシア (ボゴール農科大学, 学術振興会拠点大学方式プログラム), バングラデッシュ (バングラデッシュ農業大学, 教授および准教授選考に関わるバングラデッシュ専門委員会委員), フィリピン (NPO 21世紀協会ミンドロ島事務所, 技術アドバイザー), 中国 (江蘇省鎮江市科学技術局, 水禽研究所, 技術顧問), 中国 (江蘇省興化市, 農業技術顧問)

5) 産業支援 (技術指導・実用化)

応用植物コース: 理舎, 農林水産省近畿中国四国農業研究センター, 南国興産株式会社, 東洋紡ミシン株式会社, チッソ旭肥料株式会社, クラレリビング株式会社, 小林製袋株式会社, 果樹農家

応用動物コース: ケンミン食品株式会社, 株式会社ブルボン, 株式会社バイオバランス

環境生態コース: 岡山県畜産協会, ナイカイ塩業株式会社, 大建工業, 中電技術コンサルタント (株), (財)ちゅうごく産業創造センター, (株)富士キメラ総研

山陽圏フィールド科学センター: モモ栽培研究グループ「大藤会」, 瀬戸内市アヒル農法研究会, (株)一文字, 山華株式会社, 田んぼの学校inせとうち, タイガー株式会社, ラ・トオルトーガ, パパラギ農園, 池内農園, 有限会社 小林アドバンスデイリー, ファームグリーン・ビレッジ, 有限会社 広島県ふるさと産品流通, 梶岡農園, 服部農園, NPO21世紀協会, 有限会社デーリーランドワタナベ, 三宅農園, JVC日本国際ボランティアセンター, 総社市市議会議員, KSB瀬戸内放送2件, 吉田農園 (新見千屋), 大倉農園, 山崎農園 (新潟), 岡山県真庭市議会議員, リビングおかやま2件, 読売新聞社岡山支局, JA香川県三木町支部, 農マル園芸グループ, 株式会社 サタケ

6) 他大学貢献 (非常勤講師など)

応用植物科学コース: 放送大学 (果樹のルーツと栽培の歴史に関する講義), 岡山県農業総合センター農業大学校 (園芸概論の講義)

応用動物科学コース: 広島大学生物生産学部 (畜産学特論 「実験動物学」の講義), 中国四国酪農大学校 (受精卵移植学の講義), くらしき作陽大学 (生命の科学に関する講義), 愛媛大学 (大学院で集中講義), 岡山県農業大学校 (家畜生理に関する講義), 岡山県農業大学校 (家畜衛生学の講義), 神戸大学 (生殖内分泌学の講義)

環境生態学コース: くらしき作陽大学 (食品流通経済学の講義), (財)中国四国酪農大学校 (畜産情報処理に関する講義), 山陽学園短期大学 (食料経済に関する講義), 岡山県農業総合センター農業大学校 (農業法人論の講義), 岡山県立大学 (フードシステム論の講義), 中国四国酪農大学校 (農業経営学の講義), ノートルダム清心女子大 (食料需給の経済分析とマーケティングに関する講義), 岡山県農業大学校 (農政時事に関する講義), 山陽学園大学 (生態学の講義), 名古屋大学 (生命学特論の講義), 九州大学 (学位の学外審査) 2件, 京都大学 (学位の学外審査), 岡山県農業総合センター農業大学校 (鑑賞樹木論), 東京農工大学 (森林土壌に関する意見交換), 東京大学大学院 (環境緑化工学の講義)

山陽圏フィールド科学センター: 岡山県農業総合センター農業大学校 (環境保全型農業), 岡山商科大学 (食糧経済論), 東京農業大学 (卒業論文に関する学術情報の提供と材料の譲渡等)